**TC 46/SC 4 WG14（New ILL）**

日時：2013年6月5日　9:00-12:00

参加者：オーストラリア1、カナダ1、デンマーク（主査：Leif Anderesen）2、フィンランド（SC4議長・事務局）3、ドイツ1、日本2、ニュージーランド1、英国1

1. Roll Call

2. Approval of agenda

3. Introduction

 これまでの検討経緯とCDを検討する際にKey issuesとして検討した点について報告

4. Key issues in ISO 18626 development

　Key issuesとして次の点について、editorであるClare MacKeigan（Canada）、Ed Davidson（UK）、Leifから説明があった。

　1) Simplicity

広く簡単に使えるようにすることが今回、最も重要なポイントの一つ。ステートレスなプロトコルとすること、条件に関するメッセージを除くこと、プロセスはアプリ側で自由に決められること、等が挙げられた。

　2) Open codes

プロトコル側でコードと値を列挙して決めるのではなく、アプリケーション側でも必要なコードや値を決められるようにする。

　3) XML Schema

メッセージはXMLで記述する。使用するスキーマは、既に図書館システムで普及しているNCIPを参考に策定する。

　4) Transport

メッセージの送付にはHTTP（HTTPS）を用いる。TCP/IPでダイレクトに接続することはしない。

　5) Guidelines

Annexに、ガイドラインとしていくつかのユースケースを記載し、Webにも掲載する。

　6) Identifiers

場面によって使われるIdentifierは異なる。

objectsの識別： BibliographicItemIDを使う。ISBN、ISNN、ISMNを入れる

タイトル記述して書誌レコードを識別する：

BibliographicRecordIDと、前述のOpen codeとして定義する、

BibliographicRecordIdentifierCodeをあわせて使う。

受付館の所蔵：SupplierUniqueRecordIDを使う。

5. Comments Member Bodies CD ballot ISO 18626

　CD投票の際のコメントについて、Editorから回答

6. Completion of version of ISO 18626 for DIS ballot

　コメントを踏まえて行った、前日のeditor間での打合せを受けて、DISで変更する予定の箇所について説明。

7. Further work

・editorは7月中旬までにDISの作成を終えること。

・その後SC4でDIS投票にかけること。

8. Any other business

WG14　Resolution

1. WG14は、受け入れたコメントに基づくISO18626 のDISの編集を2013年7月中旬までに完了させ、SC4での投票にかけるためにコンビナーに提出するよう、エディターに指示する。

2. WG14はSC4事務局にISO/DIS 18626のDIS投票を行うよう求める。

3. WG14は AFNORとTelecom-France Orangeのホスピタリティに感謝する